

城陽市の障がい福祉に関する市民アンケート（案）の概要

1. 調査の趣旨

平成30年3月に策定した城陽市障がい者計画“障がいのある人とない人が共に生きる地域社会の実現”の計画期間が平成30年度から令和5年度までとなっており、城陽市障がい者計画の見直しを行うにあたって、この5年間における市民ニーズの変化等を把握し、基礎資料として活用するため、障がい福祉に関する市民アンケートを実施する。

2. 調査の方法

調査地域	城陽市内全域
調査対象	市内在住の身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療受給者証（精神通院）を所持する市民
標本数及び抽出方法	市内在住の2,000人（身体1,300人、知的200人、精神500人）を無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収
調査基準日	令和4年11月1日
調査期間	令和4年12月（予定）

3. 調査項目

問			設問項目	調査項目
身体	知的	精神		
1	1	1	回答者	基本事項
2	2	2	性別	
3	3	3	年齢	
4	4	4	小学校区	
5	5	5	手帳級数	
6			障がい部位	
		6	通院医療費助成受給の有無	
7	6	7	別の診断等	
		8	精神通院医療に対する希望	医療や介護保険
8	7	9	医療ケア	
9	8	10	医療に対して困っていること	
10	9	11	介護保険サービスの有無	
11	10	12	収入源	生活の状況
12	11	13	家族構成	
13	12	14	主な介助者	
14	13	15	困っていること	
15	14	16	平日の居場所	
16	15	17	休日の居場所	
17	16	18	今後の生活場所の希望	
18	17	19	地域で必要な支援	
19	18	20	仕事の有無	就労
20	19	21	就労形態	
21	20	22	仕事を見つけた方法	
22	21	23	仕事や職場への希望	
23	22	24	働いていない(就労していない)理由	
24	23	25	勤労意欲	
25	24	26	希望する雇用形態	
26	25	27	主な外出手段	外出について
27	26	28	外出時に困ること	
28			希望する教室	余暇活動
29	27	29	地域活動参加状況	サービス利用
30	28	30	自立支援給付サービスの利用状況と満足度	
31	29	31	自立支援給付サービスの不満と感じる内容	
32	30	32	地域生活支援事業の利用状況と満足度	
33	31	33	地域生活支援事業の不満と感じる内容	
34	32	34	今受けている以外の必要なサービス	
35	33	35	現在未実施であるが必要とを感じるサービス	
36	34	36	サービスを決定している人	
37	35	37	情報の入手方法	情報提供
38	36	38	充実すべき情報発信方法	地域での暮らし・悩み・相談
39	37	39	近所との付き合いの程度	
40	38	40	自治会長、民生・児童委員の周知度	
41	39	41	悩み・相談事の内容	
42	40	42	日常的な相談相手	
43	41	43	相談体制について感じる事	災害時の避難等
44	42	44	災害時の自力避難の可否	
45	43	45	近隣における支援者の有無	
46	44	46	災害時に困ること	権利擁護
47	45	47	成年後見制度の認知状況	
48	46	48	成年後見制度の利用経験	
49	47	49	成年後見制度の相談者	
50	48	50	欲しい情報	
51	49	51	差別経験の有無	
52	50	52	虐待にあった経験の有無	

3. 調査項目

問			設問項目	調査項目
身体	知的	精神		
53	51	53	今後重要な施策	城陽市の福祉環境
54	52	54	介助者の性別	介助者
55	53	55	介助者の年齢	
56	54	56	介助者の療育等での困りごと	
57	55	57	介助者の介護での困りごと	
58	56	58	介助者に必要な支援	
59	57	59	障がい福祉に関する自由意見	自由意見